

2019年度 雲南市立木次小学校教育 グランドデザイン

小学校学習指導要領の理念

- 社会に開かれた教育課程
- これからの時代に求められる資質・能力の育成
- カリキュラム・マネジメントの充実
- 主体的・対話的で深い学び

学校教育目標

豊かな心と自ら学ぶ意志をもち、変化の時代を生き抜くたくましい木次の子の育成

めざす子ども像

剛健…たくましくがんばる子 知力…じっくり考える子
 勤労…進んではたらく子 友愛…あたたかい心で助け合う子

学び続ける職員・職員集団～認め合い・支え合い・分かち合いながら～
 批判的友人関係（言いたいことが言い合える信頼関係）の構築による人財育成

雲南市教育委員会の方針

- キャリア教育の充実
- 教職員の働き方改革の推進
- 中学校区ごとのコミュニティ・スクールの導入

学校経営目標 みんなで成長する楽しい学校

重点目標

- ①授業づくり・・・ICTの活用による情報活用能力の育成
- ②集団づくり・仲間づくり・・・話し合い活動（意思決定・合意形成）の充実による健全な自尊感情の育成
- ③心と身体の健康・・・家庭と連携した基本的な生活習慣の確立、情報モラル教育の推進
- ④個に応じた指導の充実・・・特別支援教育の視点に立つ授業づくり

授業づくり・研究

- ・ICTを活用した授業
- ・情報活用能力の育成
- ・プログラミング教育の充実
- ・異学年の学習交流

集団づくり・仲間づくり

- ・話し合い活動の充実
- ・健全な自尊感情の育成
- ・あきば班活動の充実
- ・リーダー育成

木次っ子のふるまいAKBP

- ・あかるいあいさつ（A）自分からすすんで
- ・きれいなことば（K）さんづけで
- ・ばっちりそろえる（B）はきものそろえ
- ・ぴかぴかそうじ（P）無言清掃

心と身体の健康

- ・家庭と連携した基本的な生活習慣の確立
- ・情報モラル教育の推進
- ・体力づくりの推進

知力

友愛

勤労

剛健

学力育成策～学力育成は日々の授業実践から

- ・各学年の教科のねらい（具体的な到達目標）を意識した授業づくりと評価
- ・学習指導の基本についての共通理解
 学習の流れの提示、見直し振り返り学習の定着
 思考の流れがわかるノート指導の充実
- ・ICTを活用した授業改善
- ・「家庭学習の手引き」「家庭学習の約束」を活用した家庭学習の習慣化
- ・学力調査結果を活用した組織的な授業改善

豊かな心と自ら学ぶ意志をもち、変化の時代を生き抜くたくましい木次の子の育成のために

個に応じた指導の充実

- ・インクルーシブ教育の推進
- ・ICTを活用した支援グッズの紹介や共有
- ・理解教育の推進
- ・特別支援教育の視点に立つ授業づくり

学び続ける職員・職員集団

- ・JAET（全日本教育工学研究協議会全国大会）に向けた教員研修の充実
- ・初任者研修を活用した学び直しの機会の充実
- ・新学習指導要領に向けた研修の実施

働き方改革の推進

- ・業務の精選
- ・職員会議のスリム化
- ・環境整備
- ・児童理解の時間確保

家庭や地域との連携

- ・積極的な情報発信（ブログ、たより）
- ・地域CNを活用したふるさと教育の充実

保幼小中の一層の連携

- ・木次の子どもを育てる会の活動を通じた連携
- ・保幼と連携したスタートカリキュラムの充実